

私たちはなれる。
もしもの時のヒーローに。



街を守ろう。

めざめよヒーロー!

原案

馬場 康平

福岡市 早良消防団 鷺山分団

消防団員募集

消防団に関する詳しい情報は

消防団

検索

<http://www.fdma.go.jp/syobodan/>



消防団に関するよくある質問

Q. 消防団とはなんですか

A. 市町村の非常備の消防機関であり、その構成員である消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。

Q. 災害時は何をしますか

A. 火災が起きた際には、消防職員と協力して消火活動や近隣住民の安全確保などを行います。また風水害時には、河川などの警戒や土のう積み、避難の呼びかけなど、災害の種類によって、様々な対応を行います。

Q. 待遇はどうなっていますか

A. 市町村から数万円程度の年額報酬や出勤手当（概ね1回数千円程度）などが支給されます。その他、一定年数勤務して退団した際の退職給金制度や、公務災害補償制度、制服の貸与等があります。

Q. 消防団員と消防職員の違いは

A. 消防団員は、他に本業を持っており、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動等を行います。消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。一方、消防職員は、常時消防業務に専念する、一般職の地方公務員です。

消防団協力事業所表示制度

「消防団協力事業所表示制度」とは、事業所の消防団活動への協力を通して、地域防災体制がより一層充実されることを目的としています。認定を受けた「消防団協力事業所」は、取得した表示証を事業所に提示できるほか、自社ホームページなどでも広く公表できます。



「消防団協力事業所表示制度」表示マーク

機能別消防団員・分団制度

持っている能力や技術を活かし、役割や活動を特定して参加できるのが「機能別消防団員・分団制度」です。災害時はもとより平常時においても、様々な活動を通して、地域に貢献することができます。

機能別消防団員の活動一例：火災予防・広報、大規模災害時のみの活動、バイク隊、音楽隊など

学生消防団活動認証制度

「学生消防団活動認証制度」は、消防団員として活動した学生に対し、市町村長が「学生消防団活動認証証明書」を交付するものです。この証明書は就職活動の自己PRなどで活用できます。なお、本制度は大学や経済団体へ周知されています。



総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency
@FDMA_JAPAN

【編集後記】「相次ぐ住宅火災」

こここのところ毎日のように悲惨な住宅火災のニュースを目にする。それぞれの住宅に住宅用火災警報器（住警器）は設置されていたのか、設置されていた住警器は適切に作動したのかとても気になるところである。

住宅火災による死者数は、住警器の設置が義務付けられたこともあり、平成17年の1,220人をピークに年々下がり続け、平成28年に900人を切るまでになったが、ここに来て下げ止まりの感がある。死者数に占める65歳以上の高齢者の割合は最近では7割を占めるに至っており、高齢者の世帯が今後も増え続けることを考えると、死者数が再び増加に転ずるのではないかと危惧される。

住警器の設置率は全国平均で80%を超えるところまで来ているが、最近では頭打ちになりつつあり、また、地域ごとに見るとまだまだ設置が進んでいないところも多い。設置率の更なる向上と古くなった住警器の交換の促進も含め、住宅防火対策のより強力な取組が求められる。

地域防災に関する総合情報誌 **地域防災** 2019年2月号（通巻24号）

■発行日 平成31年2月15日

■発行所 一般財団法人日本防火・防災協会

■編集発行人 西藤 公司

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16（日本消防会館内）

TEL 03 (3591) 7123 FAX 03 (3591) 7130

URL <http://www.n-bouka.or.jp>

■編集協力 近代消防社